



学校教育目標 心身ともに健康で、豊かな人間性を持つ生徒の育成

 **わたうち** 

令和5年7月3日  
No.5  
太田市立綿打中学校

【令和5年度 学校スローガン】  
生徒が主役！誰一人取り残さず 感動と笑顔が輝く 活力あふれる綿打中学校

## 感動と笑顔が輝いていた修学旅行（3年）と東京校外学習（2年）でした

6月13日（火）～15日（木）の2泊3日で3年生は奈良・京都への修学旅行。6月16日（金）に2年生は東京校外学習を実施しました。

どちらも見知らぬ土地を計画に沿って見学するという内容でしたが、班の仲間で協力し合いながら、楽しく活動している生徒の姿が見られました。また、実体験を通して感動を味わったり、自分から行動したりすることを通して、教科書やインターネットなどからだけでは学ぶことのできないものを、たくさん得ることができたようです。

修学旅行や東京校外学習などの学校行事は、協力してよりよい学校生活を築こうとする自主的、実践的な態度を育てること等をねらいとしています。生徒の皆さんには、今回学んだことを生かして、さらに活力あふれる綿打中学校づくりに取り組んでほしいと思います。



## 歴代会の皆様「こさ切り」を実施していただきました

P T A歴代会（歴代会長・副会長による組織）による「こさ切り」が6月25日（日）に行われました。毎年この時期に、生徒が気持ちよく校庭を利用できるようにと実施をしてくださっております。今回も、20名ほどの方がお見えになり作業をしてくださりました。

歴代会の皆様、暑い中での作業たいへんありがとうございました。



## 学校公開ではお世話になりました

6月27日（火）に、学校公開を実施しました。今回は117名の保護者や地域の皆様に来校していただきました。生徒にとって多くの方に学校の様子を見ていただくことは、励みやよい刺激となるようです。次回の学校公開は12月7日（木）に、また、2学期は体育祭（9/28）や秋戯祭（10/19）もありますので、ご都合が付く方はぜひ学校に足を運んでください。

## 市夏季大会激励壮行会を行いました

6月30日(金)に「市夏季大会激励壮行会」を行いました。各部の決意表明からは、3年生にとって最後となる大会やコンクール、作品作りに向けての熱い思いが伝わってきました。

### 【学校長の話(一部抜粋)】

いよいよ、運動部は市の総合体育大会、吹奏楽部はコンクール、美術部については卒業制作が始まります。特に今回は、3年生にとって終われば引退という、とても重要な大会やコンクールとなります。そこで、激励という意味も込めて、3つお願いがあります。

1つ目のお願いは、各部の皆さんに残りの時間でチームの団結力をしっかりと高めてほしいという事です。これまでも様々な試合やコンクール等を見てきましたが、大会本番中に本来の実力以上の力を発揮している部があります。それらの部に共通しているのは、チームに高い団結力が感じられるという点です。例えば、試合に出ている人は互いに励まし合ったり、仲間を信じてプレーをしていたり、さらには応援している人の気持ちに伝えようと気合いを入れて頑張っている姿が見られます。また、試合に出られない応援の人も、声がかかるまで必死に応援している姿が見られます。このようなチームに団結力が感じられる部は、今までにない力を本番で発揮することができています。特に1, 2年生に対してお願いですが、3年生にとっては、次の大会やコンクールが中学校での最後の部活動になります。3年生にとって悔いの残らないものとなるよう、しっかりと3年生を支えてください。この、人を支える、精一杯応援するという経験は、皆さんが大人になって社会に出たとき、必ず役に立つ経験になると思います。また、1, 2年生の皆さんが3年生を一杯支える中で、チーム綿打中として団結力を高めていく。そういったことが綿打中学校のよい伝統になってほしいと考えています。

2つ目のお願いは、最後まで諦めず粘り強く試合やコンクール、作品作りに臨んでほしいという事です。特に、運動部の皆さんは全国大会で1位にならない限り、負けて終わりという結果になります。それでも、最後まで諦めずに粘り強く取り組むという姿勢は、これから迎える高校受験、また、将来社会に出たときにも必ず役に立つ経験となるはずです。また、最後の最後まで、諦めないで必死に頑張る姿勢。これは、見ている人にも感動を与えます。自分自身で悔いの残らない大会またはコンクールにするとともに、周りで応援している人の気持ちに伝えるという気持ちも込めて、最後の最後まで全力で試合やコンクール、作品作りに臨んでほしいと思います。

3つ目のお願いは、感謝の気持ちを忘れないでほしいという事です。皆さんが部活動をここまで続けて来たのは、皆さんの事を支えている人がたくさんいたからです。まずは、お家の人。皆さんの頑張りを誰よりも応援してくれてきたのは皆さんの家族であり、その支えがあつてここまで部活動を続けることが出来たのではないのでしょうか。また、一緒に励まし合ってきた仲間に対しても、感謝の気持ちを忘れないでほしいと思います。これまで、部活動をしてこる中で、時には意見の食い違いから対立したこともあったかも知れませんが、切磋琢磨してきた仲間がいたからこそ、ここまで頑張ることが出来た人が多いのではないかと思います。そのほかにも、様々な形で皆さんの事を支えて来てくれていた人がいるはずで、それらの人に感謝の気持ちをもって、最後の大会やコンクール、作品作りに臨んでください。

最後に、もう一つ皆さんにお願いをしたいことがあります。それは顧問の先生方に関する事です。部活によっては、土日や平日の遅い時間まで皆さんの指導にあたっていた先生がいたと思います。先生方の勤務時間は、平日の午後4時50分までです。つまり、土日や平日の夕方は、顧問の先生は、いわゆるボランティア的なものとして皆さんの事を見ています。皆さんの、大会で勝ちたいという目標をかなえてあげたい、コンクールで入賞するという目標をかなえてあげたいという思いで、先生方は部活動をしています。ぜひ、そのことも忘れないでいてもらえると、ありがたいです。

終わりになりますが、これまで部活をやってきてよかった。この仲間をやってきてよかった。そう思えるよう、残りわずかな練習、そして大会やコンクール本番を頑張ってください。